



令和元年8月19日  
 東日本高速道路株式会社  
 東北支社

海に行こう! 山に行こう! 街に行こう! あのの人に会いに行こう!  
**これからも八戸道で行こう!**

**おかげさまで 八戸道(安代JCT～八戸IC) 開通30周年**  
**E4A 八戸自動車道 折爪SA(下り線)で**  
**9月7日(土)に記念イベントを開催!**

**E4A** 八戸自動車道(安代ジャンクション(JCT)～八戸インターチェンジ(IC))は今年9月7日をもって、開通から30周年を迎えます。

NEXCO東日本東北支社(仙台市青葉区)は、開通から30周年を記念して日頃から高速道路をご利用されるお客さまをはじめ、沿線地域の皆さまに感謝の気持ちを込めて、八戸道 折爪サービスエリア(SA)(下り線)で記念イベントを開催します。

このイベントでは、八戸道のあゆみや沿線地域の魅力等をご紹介することを目的として、郷土芸能の披露や青森・岩手の地域産品やグルメ販売など、ご来場いただいた皆さまにお楽しみいただけるイベントを開催します。

I. 開通30周年記念イベント概要

- 開催日時 令和元年9月7日(土) 10:00 ～ 15:00(雨天決行)
- 開催場所 八戸自動車道 折爪SA (下り線)
- 当日の取材 会場内のNEXCO東日本ブースにお越しください。

◆ステージプログラム

時間	催し物
10:00	オープニングセレモニー
10:00	はちのへ YOSAKOI
10:30	ご当地キャラ グリーティング
11:00	山内神楽
11:30	ご当地キャラ グリーティング
12:00	はちのへ YOSAKOI
12:30	ご当地キャラ グリーティング
13:00	山内神楽
15:00	イベント終了



岩手県軽米町指定  
 無形文化財  
 山内神楽演舞

はちのへ YOSAKOI  
 糸(いと)の会



◆ご当地キャラ グリーティング 参加キャラクター

いかずきんズ(八戸市)

わんこきょうだい(岩手県)

みちのこ

はっぴ〜くん



こうみちゃん



そばっち



◆地域産品・グルメ販売(予定)

八戸せんべい汁、雑穀入りし餅、あま茶をはじめ、八戸道沿線地域の特産品やグルメを取り揃えて、皆さまをお待ちしています。



八戸せんべい汁



雑穀入りし餅

◆高速道路で活躍するクルマたち 乗車体験コーナー

NEXCO東日本の道路パトロールカーに乗って、パトロール隊員になりきって記念写真を撮ったり、リフト車に乗って約5メートルの高さから会場を見渡すことができます。



◆イベント出展者・出演者(予定)

九戸村 オドデ館(道の駅おつめ)、軽米町 晴高どんどん市場、山内神楽保存会、八戸商工会議所、はちのへ YOSAKOI まつり組織委員会、NEXCO東日本

Ⅱ. 30周年ロゴマーク



八戸道開通30周年を迎えるにあたり、ロゴマークを作成しました。数字の3と地図のシルエットは、安代JCT～八戸IC間の開通30周年を表し、山と海を結ぶ八戸道をイメージしたカラーです。

## 別紙

### 記念イベント出演者・出展者プロフィール

#### ① 出演者

##### ■はちのへ YOSAKOI まつり組織委員会（青森県八戸市）

今年で20周年を迎える「はちのへ YOSAKOI 絲(いと)の会」による演舞。子供からおばあちゃん世代まで幅広い年代が集まるチームで、県内各所のイベントで精力的に活動しています。

##### ■山内神楽保存会(岩手県軽米町)

「山内神楽」は、岩手県軽米町の山内鎮座武甕槌神社に伝わってきたもので、代々神社に奉仕してきた神官が、山伏たちに修行させたことから「山伏神楽」ともいわれ、四百年以上の歴史があります。その舞は力強く躍動感があるのが大きな特徴で、武甕槌神社の例祭には神楽が奉納され、氏子のみならずも参列してその年の五穀豊穡と村内安泰などを祈願します。

#### ② 出展者

##### ■オドデ館(道の駅おりつめ)（岩手県九戸村）

八戸自動車道 九戸IC近くにある「道の駅おりつめ」の産直施設「オドデ館」から、地元の特産品を販売します。中でも日本固有の植物、あま茶の葉を揉捻、発酵、乾燥させて作る「あま茶」は、砂糖の 200 倍の甘さをもちながらゼロカロリー、ノンカフェインのハーブティーで、海外でも人気の商品です。

##### ■軽米町 晴高どんどん市場(岩手県軽米町)

軽米町の産直施設連絡協議会「晴高(せいこう)どんどん市場」からは、素材のうまみを引き出す岩手木炭の炭火で焼いた「雑穀入りくし餅」と「田楽豆腐」を提供します。

##### ■八戸商工会議所（青森県八戸市）

八戸商工会議所から提供するのは、肉や魚、野菜や茸等でダシを取った汁の中に、小麦粉と塩でつくる鍋用の南部せんべい(「おつゆせんべい」とも言う)を割りいれて、煮込んで食べる八戸地方の郷土料理「八戸せんべい汁」です。